

延岡市第三セクター等経営状況および点検評価結果報告書

1 作成基準日	令和5年6月1日	作成担当課室	北川総合支所地域振興課	電話番号	0982-46-5010					
2 名称等	名称	有限会社祝子川温泉美人の湯		代表者	代表取締役 夏田 正昭					
	所在地	延岡市北川町川内名10358番地10		電話番号	0982-23-3080					
	設立年月日	平成12年9月7日		法人番号	9350002013089					
3 資本金	12,250	千円(市出資額: 12,250 千円)	(出資割合: 100 %)							
4 設立目的	祝子川温泉美人の湯を活用した就労の場の確保及び地場産業の振興、若者の定住化を図る。									
5 事業(業務)内容	1. 温泉供給業及び管理運営 2. 観光地の開発並びに宿泊施設の運営事業、管理 3. 観光用土産物及び農林産物の販売 4. 観光案内及び宣伝 5. アウトドアスポーツに関する企画及びガイド業 6. 酒類販売 7. 前各号に付帯する一切の業務									
6 役員数および給与の状況	【役員】	総数	うち市職員・退職者数	役員報酬総額 (千円)・R4年度	【正職員等】	総数	うち市職員・退職者数	平均年齢	給与・賞与総額 (千円)・R4年度	
	役員	2	2	0	正職員	3	0	49	6,181	
7 財務状況	貸借対照表	項目	金額(千円)			損益計算書・正味財産増減計算書	項目	金額(千円)		
			R2年度	R3年度	R4年度			R2年度	R3年度	R4年度
		資産合計	11,477	11,118	7,801		経常収益	15,042	14,161	16,677
		負債合計	4,466	2,086	1,664		うち市からの補助金・委託料	9,700	12,200	12,607
		純資産合計	7,011	9,032	6,137		経常費用	14,717	11,279	19,364
		利益剰余金	△ 5,239	△ 3,218	△ 6,113		経常利益(損失)	325	2,882	△ 2,686
							当期利益(損失)	54	2,021	△ 2,895
				当期利益(減価償却前)	54	2,229	△ 2,745			
8 第三セクター等経営状況チェック表による予備的診断評価	C	A	経営努力を行いつつ事業は継続							
		B	事業内容の大幅な見直し等による抜本的な経営改善が必要							
		C	深刻な経営難の状況にあり、経営の観点からは、事業の存廃を含めた検討が必要							
9 第三セクターへの関与の状況	(1)財政的関与									
	項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)					
		R2年度	R3年度	R4年度						
	①	運営補助金								
	②	①以外の補助金								
	③	指定管理料	9,700	12,200	12,607	指定管理料(祝子川温泉美人の湯、祝子川森林レクリエーション施設)				
	④	事業委託料				※指定管理料内訳(温泉:12,200千円 森林レク:407千円)				
	⑤	税の減免額								
	⑥	短期貸付金残高								
⑦	長期貸付金残高									
⑧	その他									
(2)人的支援										
<人的支援の内容>										
10 施設利用者等の推移	施設名	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度			
	祝子川温泉美人の湯	10,430	9,300	7,780	3,084	1,501	4,207			
	祝子川森林レクリエーション施設	(653)	(866)	(855)	(174)	(230)	511			
※「祝子川森林レクリエーション施設」は、令和3年度まで「祝子川地区財産管理組合」が指定管理者でした。										
11 大規模修繕等の計画	【老朽化等により今後修繕の必要が生じると考えられるもの】 ・ボイラーの補修(年度・費用未定) ・食堂の改修(厨房冷凍冷蔵庫の入替え等、年度・費用未定) 【新たな民間主導の経営体制の導入に伴う設備の改修】 ・検討委員会による基本計画に基づく改修									
12 今後の取組み等に関する特記事項(所管課)	・令和2年度～3年度にかけて策定した経営改革プランに沿って、地域力創造アドバイザー制度を活用しながら経営改革を実行に移していく。 ・令和4年度については、サウンディング型市場調査を実施し、この調査結果を踏まえて、「施設のリニューアルや指定管理料の事業者提案型による指定管理者の公募あるいは施設機能の抜本的な見直し」を重要課題と見なし、今後のこれらを含めた整理及び検討を実施することとした。 ・令和5年度については、令和4年度のサウンディング型市場調査結果を参考に検討委員会を開催し、施設改修の基本計画図等を作成するとともに、更なる誘客を図るため、市街地から祝子川地区への魅力ある「導線」を生み出す「観光ルート創出計画」を策定する。 ・施設については、ユネスコエコパーク地域の拠点施設として、利用者の利便性向上と施設の充実を図っていく。									